学校番号	3003

令和８度　数学科

教科	数学	科目	（学）数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材、すらら						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

進学の際、もしくは進学してから必要となる数学の学習をします。数学Ⅰ・Ⅱ、数学A・Bなど幅広い分野を学習し、まだ触れたことのない単元も学習します。授業を大切にし、出された課題等はしっかりとこなしましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりし、進学に必要とされる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。 ・進学に必要とされる知識・技能を身に付けている。	・数学を活用して事象を論理的に考察できる。 ・事象の本質やほかの事象との関係を認識し統合的・発展的に考察できる。 ・数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現できる。	・数学の良さを認識し積極的に数学を活用しようとする。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深められる。 ・粘り強く考えられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	進学対策	【基礎編】 数学Ⅰ 数と式/2次関数/三角比/データの分析/論理と集合 【発展編】 数学Ⅰ・A 場合の数/確率/整数の性質/平面図形	a:数学Ⅰ・Aにおける基本的な公式を活用して問題を解くことができる。 b:日常の事象や社会の事象を数学的にとらえ、問題を解決したり、解決の過程を振り返ることができる。 c: 数学を用いて身近な事象について粘り強く考えることができる。	小テスト	小テスト パフォーマンス課題	提出物 パフォーマンス課題
2学期		【基礎編】 数学Ⅱ 等式・不等式の証明/複素数と2次方程式/高次方程式/図形と方程式/三角関数・指数関数・対数関数/微分・積分 【発展編】 数学Ⅱ・B 数列/統計的推測	a: 数学Ⅱ・Bにおける基本的な公式を活用して問題を解くことができる。 b: 日常の事象や社会の事象を数学的にとらえ、問題を解決したり、解決の過程を振り返ることができる。 c: 数学を用いて身近な事象について粘り強く考えることができる。	小テスト	小テスト パフォーマンス課題	提出物 パフォーマンス課題
3学期		【基礎編】 数学Ⅰ・Ⅱ復習 【発展編】 数学Ⅲ・C 極限/連続関数/微分・積分/ベクトル/複素平面/曲線	a: 数学Ⅲ・Cにおける基本的な公式を活用して問題を解くことができる。 b: 日常の事象や社会の事象を数学的にとらえ、問題を解決したり、解決の過程を振り返ることができる。 c: 数学を用いて身近な事象について粘り強く考えることができる。	小テスト	小テスト パフォーマンス課題	提出物 パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度